

【すぽりんびっく2019★cheer】演技規定/審査・採点/表彰について

すぽりんびっく2019★cheerへの参加に伴い、以下の内容をご確認の上、参加部門の規定に沿ってご対応ください。ご不明な点がございましたら cheergym tokyo事務局までお問い合わせください（cheergymtokyo事務局 entry.cheergymtokyo@gmail.com）。

演技規定について :

● 全部門共通の演技規定 :

- ・ 演技は演技フロア/マット上でのみ実施が可能です。
 - ・ 手具（ポンポン等）を持ったままのタンブリングは禁止です。
 - ・ スタッツはマット上でのみ実施が可能です。
 - ・ ジャッジからみて危険なスタッツ、タンブリングを行ったと判断した場合、減点対象となる場合がございます。
- 以下、各部門毎の演技規定となります。

● 各部門毎の演技規定 :

	演技時間	演技ルール規定
競技部門	2分30秒以内	<u>演技内に以下の項目を組み込み実施してください。</u> <ul style="list-style-type: none">○ダンス（アームモーションを積極的に取り入れてください）○キック（フロントキックorサイドキックを1回入れてください。両方入れても可）○ジャンプ（ストレートジャンプ、トータッチジャンプを1回ずつ入れてください）○バランス（下記のを1技入れてください。両方入れていても可）<ul style="list-style-type: none">・ チアリーディングチーム： Y字バランス or アラベスク・ チアダンスチーム： Y字バランス or スケール○スタッツ（実施可能ですが点数には含まれません）
チア 採点部門		IASFのルールを参考に実施してください。 詳しくはこちらよりご確認ください → http://www.iasfworlds.com/cheer-page/
ダンス 採点部門		<ul style="list-style-type: none">・ 演技の80パーセント以上ポンポンを使用し、視覚的効果を取り入れてください。尚、ポンポン以外の手具の使用は不可です。・ タンブリングは側転、前後方転回（ウォークオーバー）、側宙のみが実施可能です。但し、ポンポンを持ったままの手に全体重をかけることは禁止です。・ 小学生以下のメンバーで構成されたチーム及び学校団体のチームのリフト実施は不可です。
発表部門	2分以内	<ul style="list-style-type: none">・ 年齢・ジャンル問わず、あらゆるパフォーマーの皆様がご参加いただけます。・ チアリーディング及びダンスチームはチームレベルにあった安全なパフォーマンスをお願いします。

審査基準について : 以下、各部門毎の評価基準となります。

● **競技部門** :

ジャンプ時つま先や膝は伸びているか / バランスはしっかりと止まっているか / モーションは正確に力強く出せているか
ダンスは楽しく大きく踊れているか …… 等をチェックし評価します。

● **チア採点部門** :

実施評価（テクニカルのみ）に特化した採点・評価となります。難度評価（タンブリング/スタッツ）の点数換算はいたしません。

● **ダンス採点部門** :

シャープで力強い適切なPomモーションテクニクの使用を組み込み、クリーンで正確なテクニカルスキルが求められ、チームの一体感や同調性、均一性および間隔等のチーム・グループ実施に重点が置かれます。視覚的効果（フォーメーションチェンジ、グループワーク、連続性、立体的な変化）を取り入れた創造性溢れる振付構成が求められます。

採点方法について : 審査員 2 名がそれぞれ採点（競技部門はチームの合計点から審査員 2 名で割った平均点を算出）

● **競技部門** : **20点満点**（ダンス、キック、ジャンプ、バランス、各5点満点）

● **チア採点部門** : **Level2以上 …… 40点満点** , **Level1/Novice …… 35点満点**

- ・ビルディング 15点満点（スタッツ、ピラミッド、トス、各5点満点）※Level1/Noviceはトスの採点はございません。
- ・タンブリング・ジャンプ 15点満点（立位タンブリング、走り込みタンブリング、ジャンプ、各5点満点）
- ・全体評価 10点満点（ダンス、パフォーマンス、各5点満点）

競技部門とチア採点部門については、各項目毎に以下のスコアで採点をいたします。

<テクニックスコアレンジ>

0 or 1.0	優れた正確性とフォームを実施しているメンバーがいない
1.5 or 2.0	優れた正確性とフォームを実施しているメンバーが チームの50%に満たない
2.5 or 3.0	優れた正確性とフォームを実施しているメンバーが チームの50%いる
3.5 or 4.0	優れた正確性とフォームを実施しているメンバーが チームの75%いる
4.5 or 5.0	優れた正確性とフォームを実施しているメンバーが チームの90%いる

● **ダンス採点部門** : **100点満点** ※IASFのルールに基づき採点・評価いたします。

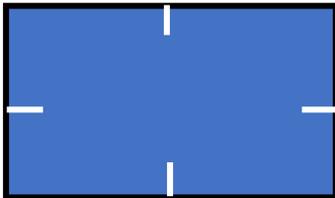
詳しくはこちらよりご確認ください → <http://www.iasfworlds.com/dance-page/>

- ・テクニカルの実施 30点満点（Pom部門固有のスタイルの実施、動きの技術の実施、スキルの実施、各10点満点）
- ・チームの実施 30点満点（同調性/音楽との同調性、動きの画一性、位置間隔、各10点満点）
- ・コリオグラフィー 30点満点（音楽性、ルーティンステージング/視覚的効果、動きの複雑さ、各10点満点）
- ・全体の印象評価 10点満点

演技エリア/フロアについて : 各部門毎、以下のエリア内で実施してください。

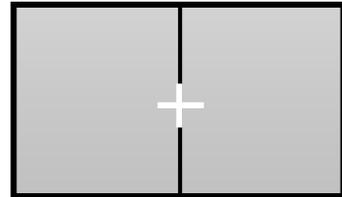
<競技部門/チア採点部門/発表部門> ※チア競技用マット9本あり

- ・ 演技エリア（奥行12.8m×幅16.5m）
- ・ 前後左右に目印あり
- ・ フロアセンターの目印なし



<ダンス採点部門/発表部門>

- ・ ダンスフロア（奥行15m×幅20m）
- ・ 縦センター、フロアセンター目印のみあり



表彰について :

- **競技部門** : 点数順により上位 3 チームに盾の授与がございます。参加チームにはジャッジシートの配布有。
- **チア採点部門/ダンス採点部門** : ランキングは付きません。参加チームにはジャッジシートの配布有。
- **発表部門** : コメントシートの配布有。

特別賞について :

競技・チア採点・ダンス採点の 3 部門の出場チームの中から、チアやダンスへのエネルギー/パッションが溢れていたチームに特別賞の授与がございます。